

編集後記

▼子供技能木工ふれあい教室に参加していた子どもたちは、インパクトドライバーを使ってイスを作っていました。私が小学生の頃にインパクトドライバーを渡されても上手く使える気がしません。だから凶工が3だったのかなと考えています。ちなみにはんだ付けは得意でした！誰も聞いてないか！（杉澤）

▼初競りで並んでいたアサリの見事な大きさにびっくり。どこどのように調理されるのか、食べる人は大きなアサリを見てどんな反応をするのか、追跡調査してみたいですね。▼町内初のオリンピック選手、佐藤綾乃さん。出場しているのを想像しているだけで、すでにわくわく。応援に力が入りそうです。目指せ「金」！（高江洲）

▼洗濯物のたたみ方をプロに教わって早速実践。特にタイツはきれいに収納や取り出すことができ感動しました。子どもたちはあれから家で洗濯物をたたむ手伝いをしているのかな？▼クローズアップで取材した三上さんのアイデアには驚き。年を重ねても、常に新しい発想を持ち続けることが元気の秘けつなんだなと思いました。毎日好きなことをして過ごす生活はうらやましいな。（加賀）

ひとのうごき

- 人口／ 9,648人 (-10)
 - 男／ 4,568人 (-14)
 - 女／ 5,080人 (4)
 - 世帯／4,435世帯 (3)
 - 出生／ 9人 ●転入／14人
 - 死亡／10人 ●転出／23人
- 12月31日現在()内は前月比

■発行／厚岸町
■編集／総務課広報情報係
〒088-1192
北海道厚岸町真栄3丁目1番地
TEL 0153-52-3131
FAX 0153-52-3138
URL <https://www.akkeshi-town.jp>
E-mail soumu@akkeshi-town.jp
法人番号 5000020016624

趣味の手芸でみんなを喜ばせている三上昌子さん。干支の置物やキーホルダーなどを作り、敬老会やふれあい会食会（社会福祉協議会主催）などで配っている。置物などを作り始めたきっかけは「手芸は習っていたけど、誰かの作品を見て、これならできるかなと思って」と話す。絵を描いてから作り始め、試行錯誤の上で完成させている。

干支の置物作りは昨年の酉で一巡。「近所の人からも『全部並べて飾っているよ』と言われたよ。喜んでもらえるのがうれしいね」と制作の喜びを感じている。「今年はまだまけていたけど、去年は針を持たない日はなかったね」と話すほど手芸が好きなお三上さん。みんなが喜ぶ顔を見るのを楽しみに、今日も大好きな手芸を続けている。

Close up - クローズアップ -



大好きな手芸を続ける
三上 昌子さん (91歳)

推し メシ

店主オススメの料理
それが「推しメシ」

茶房 ちよっと一息

営業時間／11時～14時、16時～19時
定休日／水曜日・日曜日・第3木曜日
の16時～
尾幌57番地 ☎090-8631-7187



お食事バイキング 1,300円

「何年も前からお店をやりたいと思っていました」と話すのは、茶房ちよっと一息の店主の柏原さん。昨年9月にオープンし、民家でバイキングスタイルの食事を提供しています。料理は常時10品あり、そのほとんどが毎日違うメニューで、デザートも用意。その他にトンカツや手羽先などは、オーダーの都度調理しているのがこだわりで「時間が経つとおいしくなっていくから。お客さんから『焼きたてはおいしいね』と喜んでもらっています」と笑顔で話す。バイキングだけではなく、定食（カレー・カツ定食、ぶた丼）もあり、カラオケの設備もそろっています。「固定客が増えたら、メニューをもっと増やしていきたいな」と今後の目標を語っていた。